

機械器具(25) 医療用鏡
一般医療機器 可搬型手術用顕微鏡 (36354020)
特定保守管理医療機器 「手術用顕微鏡OMS-710」の付属品
「手術用顕微鏡OMS-800」の付属品*
深度絞りユニット MS-DF01

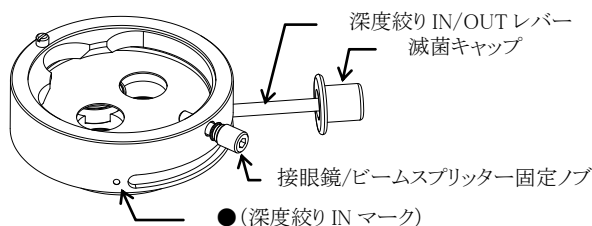
【警告】

使用前には、必ず本品及び手術用顕微鏡OMS-800又は手術用顕微鏡OMS-710の接眼鏡/ビームスプリッター固定ネジが確実に締付けられていることを確認すること。
[落下により死傷する恐れがあります]
本品の着脱は患者の上で行わないこと。
[落下により死傷する恐れがあります]

*【形状・構造及び原理等】

1. 構成

本品は深度絞りユニットのみで構成される。



2. 寸法: 70mm (W)×111mm (D)×27.5mm (H)

3. 作動原理

手術用顕微鏡OMS-800又は手術用顕微鏡OMS-710の観察光学系の光束を絞り被写界深度を深くする。

4. 使用環境

温度: 10°C~40°C

湿度: 30%~75% (結露なきこと)

気圧: 700hPa~1060hPa

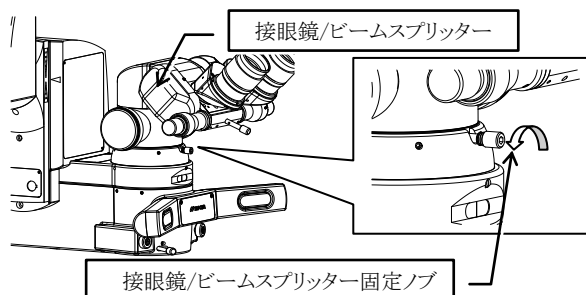
*【使用目的又は効果】

手術用顕微鏡OMS-800又は手術用顕微鏡OMS-710と組み合わせ、観察像の被写界深度を変えるために用いる。

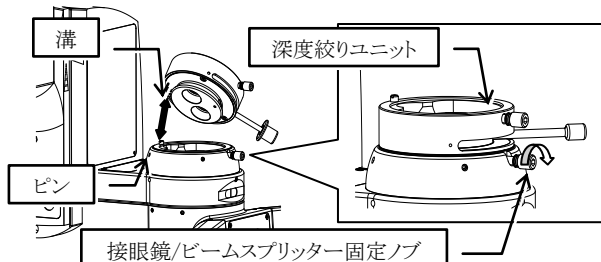
*【使用方法等】

<取付方法>

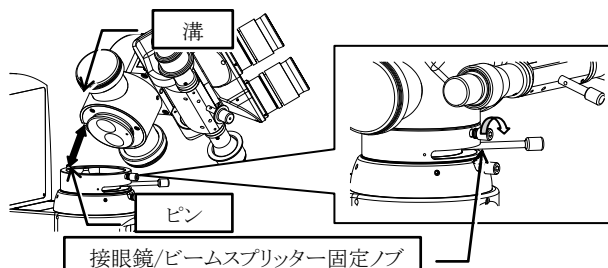
1. 手術用顕微鏡OMS-800又は手術用顕微鏡OMS-710の鏡体(以下鏡体という)の接眼鏡/ビームスプリッター固定ノブを緩め、鏡体から接眼鏡/ビームスプリッターを取り外します。



2. 鏡体上面のピンと深度絞りユニット下面の溝を合わせて入れ、鏡体の接眼鏡/ビームスプリッター固定ノブを締め付けて深度絞りユニットを固定します。



3. 深度絞りユニット上面のピンと鏡体の接眼鏡/ビームスプリッターの溝を合わせて入れ、接眼鏡/ビームスプリッター固定ノブを締め付けて接眼鏡/ビームスプリッターを固定します。



4. 滅菌済みの滅菌キャップを図のように深度絞り IN/OUT レバーに滅菌キャップを取り付けます。

5. 深度絞り IN/OUT レバーを (●) 印のクリック位置まで移動させます。

詳細は、手術用顕微鏡OMS-800又は手術用顕微鏡OMS-710の「取扱説明書」の「使うための準備」、「使用中の操作」を参照のこと。

*【使用上の注意】

<重要な基本的注意>

滅菌キャップは使用前に必ず滅菌すること。

<その他の注意>

1. 機器を設置するときは次の事項に注意すること。

- (1) 水のかからない場所に設置すること。
- (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオン分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に設置すること。
- (3) 傾斜、振動、衝撃(運搬時を含む)など安定状態に注意すること。
- (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に設置しないこと。

2. 機器の使用前には次の事項に注意すること。機器を使用する前には、必ず助手用顕微鏡固定ねじ及び接眼鏡固定ノブが確実に締め付けられていることを確認すること。

3. 機器の使用中は次の事項に注意すること。

- (1) 診断に必要な時間をこえないように注意すること。
 - (2) 機器全般及び患者に異常のないことを絶えず監視すること。
 - (3) 機器及び患者に異常が発見された場合には、患者に安全な状態で機器の作動を止めるなど適切な措置を講ずること。
 - (4) 機器に患者が触れることのないよう注意すること。
4. 機器の使用後は、次回の使用に支障のないよう必ず洗浄しておくこと。

取扱説明書を必ずご参照ください

廃棄

装置を廃棄する場合は、廃棄、リサイクルに関する自治体の条例に従うこと。

*【貯蔵・保管方法及び使用期間等】

1. 貯蔵・保管（非包装（非梱包）状態）
温度：10°C～40°C
湿度：30%～75%（結露なきこと）
気圧：700hPa～1060hPa
2. 貯蔵・保管（包装（梱包）状態）
温度：-20°C～50°C
湿度：10%～95%
気圧：700hPa～1060hPa
3. 輸送（包装（梱包）状態）
温度：-20°C～50°C
湿度：10%～95%
気圧：700hPa～1060hPa
4. 保管場所については次の事項に注意すること。
 - (1) 水のかからない場所に保管すること。
 - (2) 気圧、温度、湿度、風通し、日光、ほこり、塩分、イオウ分などを含んだ空気などにより悪影響の生ずる恐れのない場所に保管すること。
 - (3) 傾斜、振動、衝撃（運搬時を含む）など安定状態に注意すること。
 - (4) 化学薬品の保管場所やガスの発生する場所に保管しないこと。
5. 耐用期間
正規の保守点検を行った場合に限り、納入されたときから 8 年（自己認証 [当社データ] による）

*【保守・点検に係る事項】

1. 使用後はできるだけ早く血液、体液、組織等の汚れを除去し洗浄、消毒、滅菌すること。
2. しばらく使用しなかった機器を再使用する際には、使用前に必ず機器が正常かつ安全に作動することを確認すること。
3. 滅菌キャップは次の方法、条件で滅菌すること。
滅菌方法：高圧蒸気滅菌（オートクレーブ滅菌）
滅菌条件：高圧蒸気滅菌は、121°Cの飽和水蒸気内で 25 分間
又は 132°Cの飽和水蒸気内で 5 分間。

*【製造販売業者及び製造業者の氏名又は名称等】

製造販売業者
株式会社 トプコン
TEL 03-3558-2506